

肢体不自由についてどう存じますか？

障がいのある方への理解を深めるために、さまざまな障がいの特性を紹介します。

肢体不自由ってどんな障がい？

手や足などからだの機能が働かなかつたり、欠損していることを言います。原因はさまざまで、生まれつき不自由な場合もあれば、事故や脳梗塞などの後遺症でなる場合もあります。また、高齢になるにつれて誰もが若いころのようにからだは動かなくなってきました。

からだの機能を補うために、装具を装着したり、杖や車いすを利用される方もいます。また、義手や義足を装着されていて、外見からはわかりにくい方もいます。

こんなことに困っています

- 車いすで出かける時に、段差があるとうまく進めないで、少し手を貸してほしい時がある。
- 杖を利用してしていると、荷物を運ぶ時に困る。
- 手が震えてうまく文字が書けないので代筆して欲しい。
- お店の障がい者用駐車スペースが空いておらず、車いすへの乗り降りができないことがある。
- 脳性まひで言語障害があるため、知的なハンデがあると誤解され、子ども扱いされることがある。

- 困っている姿を見かけたら声をかけて手助けをしましょう。介助者が付き添っている場合にも、本人の意思を確認しましょう。
 - 車いすの方と話すときは、腰をかかめて同じ目線で話しましょう。
 - お店などで商品を並べるときは、車いすでも通行できるようにスペースを確保しましょう。
 - 多目的トイレや障がい者用の駐車スペースを必要としている方のために配慮しましょう。
- 普段障がいのある方と接する機会がない方も、地域の中で車いすや杖歩行の方が生活しているという意識をもつことが、心のバリアフリーとなり、誰にもやさしいまちづくりにつながります。



問合先

福祉課
☎35-1-3356

第3回 飛騨高山文化芸術祭 こだま〜れ 2019 「市民提案プロジェクト」等の募集



3年に一度、四季を通じて市内全域で展開される市民のみなさん一人ひとりが主役の祭典の企画プロジェクトを募集します。

○市民提案プロジェクト(平成31年度)

文化芸術祭を機に、新たに企画・実施するイベントを募集します。採択されたイベントには活動費支援やPRなどの協力を行います。

プロジェクトの概要や申込方法などの説明会を開催します。

日時 ①8月8日(水) ②8月23日(木)

両日とも18時30分から開催。

場所 市役所(花岡町2) 申込方法 前日までにTEL

○市民応援プロジェクト(平成31年度)

今ある活動に文化芸術祭の名称をつけて、一緒に盛り上げていただくイベントを募集します。採択されたイベントにはPRなどの協力を行います。

申込用紙は生涯学習課、各支所にあるほか、市HPからダウンロード可能です。



申込
問合先

飛騨高山文化芸術祭実行委員会事務局
(生涯学習課) ☎35-3155
広報ID 1009282

婚活イベント開催費用を助成

～結婚支援イベント補助金をご活用ください～

市では、結婚につながる出会いの機会をつくる「結婚支援イベント」を開催する団体へ補助金を助成します。

――対象事業(原則、次の全てに該当する事業)――

- ・20歳以上の独身男女を対象とするもの
- ・市内において実施するもの
- ・募集定員を20人以上とするもの
- ・募集定員の半数以上を、市内在住または在勤の方とするもの
- ・募集要件を、市内在住もしくは在勤の方または市内への移住に関心がある方とするもの(市内在住者が入っていること)
- ・平成31年3月末までに開催する営利目的でないもの

・対象者・

結婚支援イベントを行う市内に拠点がある団体

・助成額・

補助対象経費の全額を助成し、1事業20万円を上限(全体経費から参加料などの収入を差し引いた額が、この上限額を下回る場合はその額が上限)

・補助対象経費(一例)・

- ・報償費(司会者や講師への謝金など)
 - ・消耗品費(景品や記念品は除く)
 - ・印刷製本費(チラシやポスターの印刷費など)
 - ・広告料(新聞やテレビ、ラジオなどの広告料)
 - ・その他、郵便料や損害保険料、会場使用料など
- ※対象事業や対象経費、お申し込み方法など、詳しくは事前にお問い合わせください。

申込・問合先
広報ID

協働推進課 ☎35-3412
1008334